

学校重点目標 様式

令和元年度 阪本小学校における重点目標

中央区立阪本小学校 住所 中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内

校長 小川 優

児童数164名 学級数 6 教員数 19名 職員数 46名

教育目標

- 思いやりのある子
- よく考える子
- たくましい子

重点目標1 自ら考え共に学ぶ子どもの育成

- 評価項目
- ①学び合いや体験を重視した課題解決型学習の実施
  - ②少人数指導や個に応じた指導の充実
  - ③ICT教育・プログラミング教育の推進及び研究発表会の実施
  - ④学習習慣の確立

- 評価指標
- ①国・都・区の学力調査において、活用（国）70% 読み解く力（都）75% 活用（区）75%を達成する。
  - ②個に応じた課題を与え、個別に指導する時間を設定する。
  - ③年間1回教員全員がICT教育・プログラミング教育に関わった授業を公開する。

重点目標2 温かい人間関係を育む教育の充実

- 評価項目
- ①縦割り班活動や保育園・檜原村立檜原小学校との交流活動を推進
  - ②元気のよい挨拶や返事の励行
  - ③人権を認め合う受容的な学校風土の形成
  - ④道徳教育の充実

- 評価指標
- ①縦割り班活動や交流活動の実践や振り返りを行い、改善を図る。
  - ②あいさつは元気よくしているという肯定的回答95%以上。（児童アンケート）
  - ③「先生は悩みなどについて話しやすい。」「友だちと仲よく生活している。」という肯定的回答95%以上。（児童アンケート）

重点目標3 地域の特性を生かした特色ある教育活動の推進

- 評価項目
- ①日本の伝統文化理解教育の推進
  - ②金融教育・法教育の充実
  - ③オリンピック・パラリンピック教育の推進

- 評価指標
- ①邦楽教育を年間で推進する。年1回、地域・保護者へ演奏を公開する。
  - ②子ども音楽コンクールへの参加と振り返りを行い、改善を図る。
  - ③「コレド阪本」の取組状況や活動の振り返りを行い、改善を図る。
  - ④年1回以上オリンピック・パラリンピックに関わる講師を招いて授業を実施する。
  - ⑤年間を通して体力向上の取組を図る。
  - ⑥一校一國運動における中国の方々との交流を図る。

家庭や地域との連携

- ・学校公開、保護者会、学校だより、ホームページ等を活用し、積極的に情報を発信し、本校の教育への理解を深める。
- ・教育活動の推進に当たっては、保護者や地域の協力を得ながら、内容の充実を図る。
- ・地域教材・人材を活用した授業を進め、地域の方と積極的に関わりをもつ。

\* 5月中に各学校のホームページで公表していきます。